

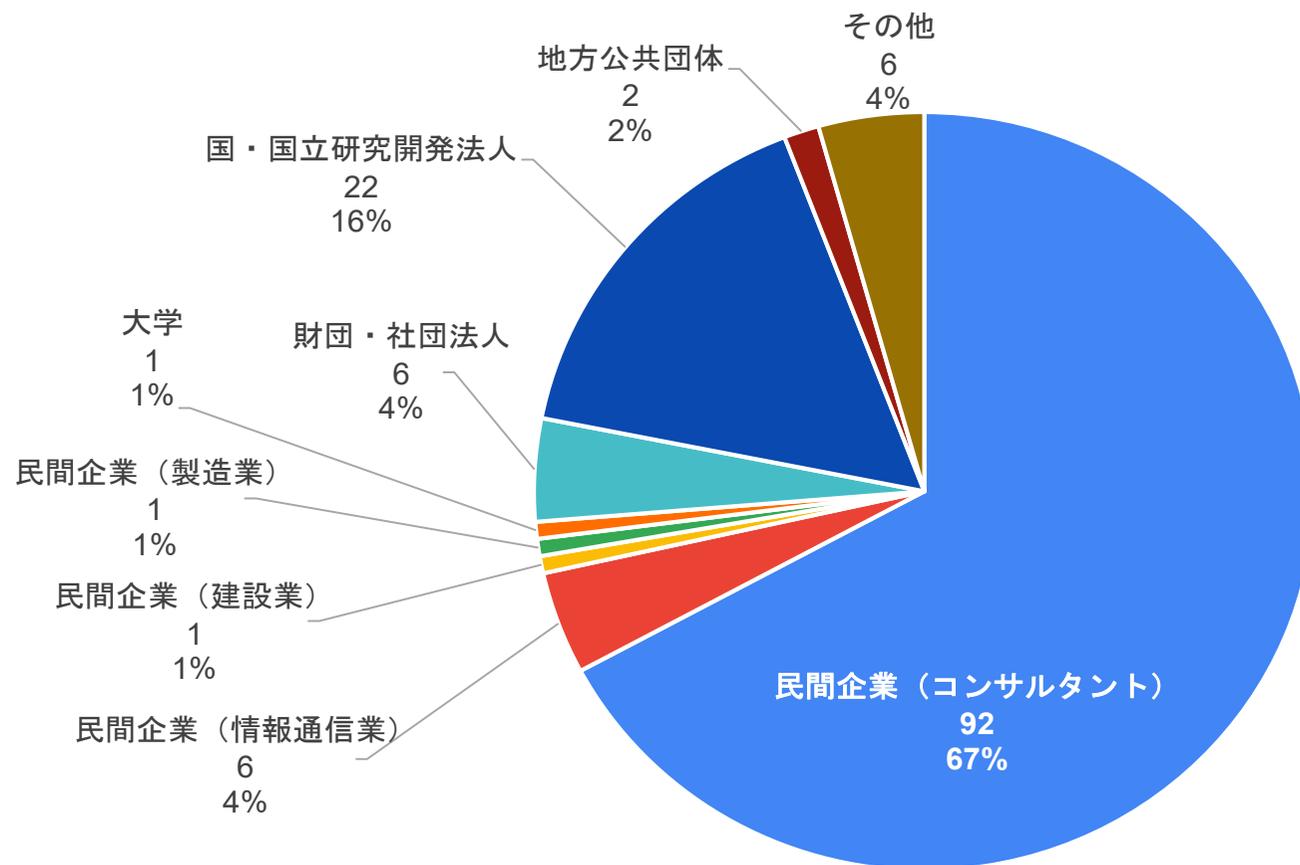
## 第5回セミナー

開催日時: 令和6年12月19日(木) 16:00-17:00

参加者数: 137名(アクセスログにて確認)

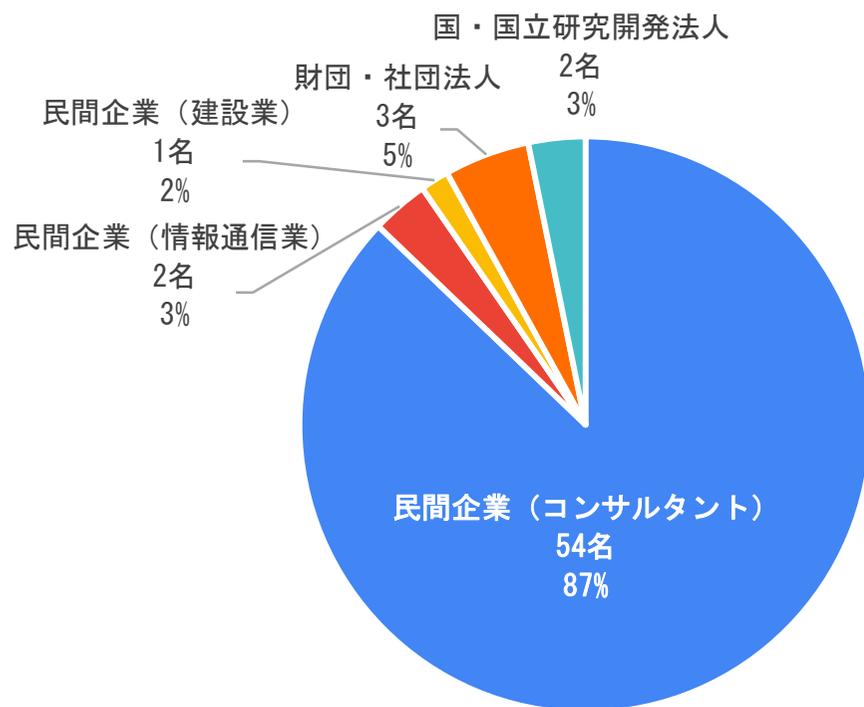
※第5回資料と説明動画は、国総研webサイトで公開

(<https://www.nilim.go.jp/lab/feg/dtb/dtbindex.htm>)



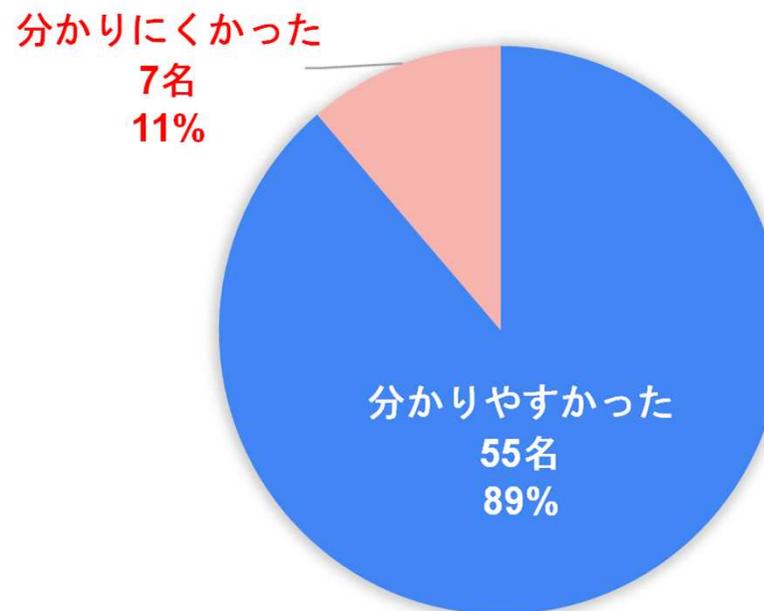
第5回セミナー参加者(137名)の属性

## 第5回セミナー アンケート回答者(62名)の属性



回答率45%(62名/137名)

## 質問1. 第5回セミナーでの説明は分かりやすかったですか？



※どの部分が分かりにくかったか。  
 ・専門性が高い、専門用語が多い : 3名  
 ・使われ方のイメージがわからない : 4名

質問2. 国総研で現在整備中の流域治水デジタルテストベッドに関する以下の4つの項目のうち、ご関心の高いものを選択ください。

- a) 洪水予測の技術開発
- b) 流域治水対策の立案支援
- c) データ連携技術
- d) 官民連携支援

(いずれか一つ回答)

a) 洪水予測の技術開発	16
b) 流域治水対策の立案支援	27
c) データ連携技術	12
d) 官民連携支援	3

(複数回答)

上記a), b), c)	1
上記a), b), c), d)	1
上記b), c)	2
計	62

※注: アンケートフォームの設定ミスにより、いずれか一つ回答の方と、複数回答の方が併存したため、上記の記載となっています。

質問3. テストベッドのあり方に関するご意見・ご要望

(主なご意見・ご要望)

- ・過去の水文データの詳細な提供が、洪水予測の精度向上につながる
- ・流域治水対策の立案支援の具体化など、テストベッドを活用したユースケースの提示
- ・データを新鮮なうちに民間企業等が迅速に使える仕組み 等

質問4. 数年～10年先を展望したテストベッドを活用した技術開発のあり方(テストベッドの整備・運用のあり方含む)に関するご意見・ご要望

(主なご意見・ご要望)

- ・手ごろに、治水施設の運用や新規施設の整備の効果を可視化できる世の中となることを期待
- ・水循環やエコロジカルネットワークなど、治水のみならず、利水、環境にも役立つことを期待
- ・高速処理、利便性等のテストベッドの性能 等

多くの建設的なご意見、誠にありがとうございました。  
今後のテストベッドの整備運用に役立ててまいります。